

# みうら市の水道

～皆さんの生活に必要な水道水についてご案内～

第8号（令和4年11月1日号）

発行・編集：三浦市上下水道部営業課

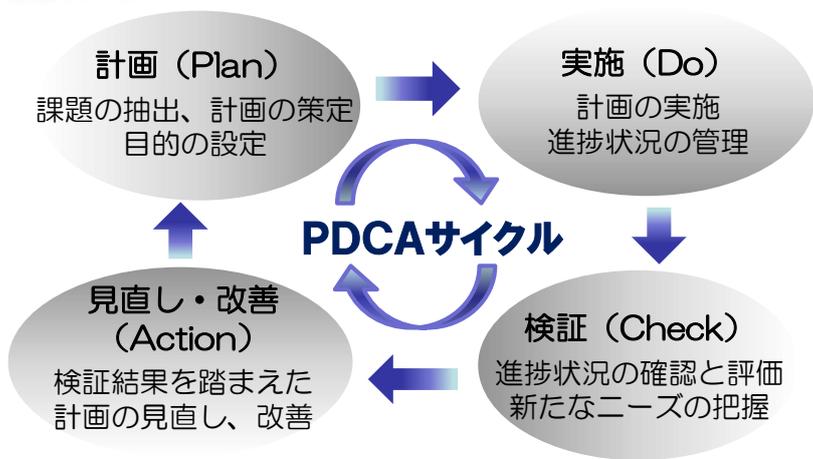
〒238-0298 三浦市城山町1番1号

☎046-882-1111 内線381・382

## 三浦市水道ビジョン進捗のお知らせ



三浦市水道ビジョンは、100年先の水道事業を見通しながら、令和3年度から10年間に推進すべきとした、14項目の目標を設定しています。



では、1年目の進捗状況について、令和3年度決算を検証 (Check) してみましょう。



←14項目の内容はホームページ掲載の三浦市水道ビジョンP69に記載しています。



**結果** 次の3項目が目標に達しませんでした。

### 【項目】 残留塩素濃度の管理

【目標】 平均残留塩素濃度の0.40mg/L以下

【結果】 0.48mg/Lで未達成

【検証】 目標を見直します。

○残留塩素とは・・・

水道水の消毒時に注入した塩素剤が、効力を残したまま水道水に存在している塩素のことです。

昭和59(1984)年に、「厚生省(当時) おいしい水研究会」から、塩素臭が気にならないとされている数値である「0.40mg/L以下(0.10mg/L以上)」を目標として設定していました。



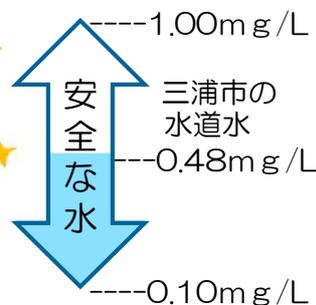
※厚生労働省は、臭いや味を考えて、水質管理目標の設定は「1.00mg/L以下」が好ましいとしています。

※水道法では、「0.10mg/L以上」の残留塩素が必要としています。

ご安心ください!

～ 三浦市の水道水は「安全な水」です。～

当初目標を「0.40mg/L以下」としましたが、供給元との協議の結果、濃度を下げることは難しいと判断し、目標を安全な水の基準「1.00mg/L以下」に修正します。



## 【項目】老朽管更新に伴う管路の耐震化

【目標】管路の耐震管率50.3%以上

【結果】50.1%で未達成

【検証】目標は、「非耐震管」から「耐震管」へ更新した率を設定していましたが、一部の工事で、「漏水の疑いのある古く腐食した耐震管」から「新しい耐震管」へ更新したため、未達成となりました。

### 【非耐震管】

地震が起きると継手が抜けたり、管体が壊れ漏水が発生します。



### 【漏水の疑いのある古く腐食した耐震管】

耐震管であっても漏水により道路が陥没したり、水道水の無駄につながります。



### 【耐震管】

地震が起きても継手が抜けたり、管体が壊れたりしません。



地震に備える  
→耐震



耐震管への更新は重要な施策ですが漏水をなくすることも重要なのです。

## 【項目】漏水調査と有収率の向上

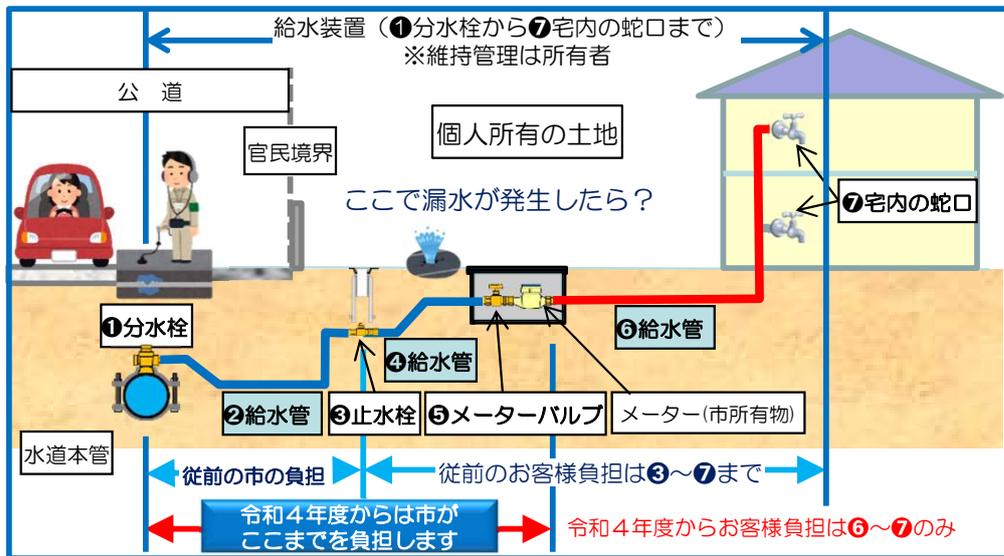
【目標】有収率85.2%以上

【結果】84.3%で未達成

【検証】漏水調査などを行うも、改善していません。

○有収率＝有収水量÷配水量

有収水量は料金徴収対象になる水量です。配水量は配水池などから送り出された水量です。



令和4年度から、市が負担する漏水修繕工事の範囲を拡大しました。老朽管の更新、漏水調査などあらゆる方面から、有収率の向上を目指します。



←「三浦市水道ビジョン(経営戦略)」や「もっと詳しいビジョンの検証」は三浦市のホームページに掲載していますのでご覧ください。

ネットで検索   でアクセス



「みうら市の水道」カラー版も三浦市水道のホームページに掲載しています。 →

